

「京都市はぐくみ推進審議会」における「親育ち促進部会」の設置について

「子どもを共に育む『親支援』プログラム」プロジェクト会議（以下「プロジェクト会議」という。）は、これまでから「京都市はぐくみ憲章」の理念のもと、子どもを育てる喜びや不安、子どもと共に親も育ち学ぶことの重要性等について、グループでの作業や話し合いを通じて交流する「子どもを共に育む『親支援』プログラム（以下「ほっこり子育てひろば」という。）」の作成や、その取組状況の検証を行うなど、親同士や地域で子育てを支援していく京都市ならではの「はぐくみ文化」の醸成に大きな役割を果たして来ました。

一方で、平成20年10月の発足から10年が経過する中で、「ほっこり子育てひろば」の作成段階を終え、取組状況の報告、検証が中心となってきたことから、この度、プロジェクト会議を、「京都市はぐくみ推進審議会」の新たな部会に位置付け、「親育ち促進部会」として、より幅広い議論を展開できる会議へ再構築することとなりましたので御報告いたします（別紙参照）。

1 「親育ち促進部会」の役割について

- これまでのプロジェクト会議での機能を継承し、引き続き「ほっこり子育てひろば」の取組状況の報告及び検証を行う。
- 親自身の「親」としての学びと育ち、親となる世代の親学びの支援について、「ほっこり子育てひろば」以外の親支援に係るプログラムも含めた幅広い議論を実施し、親支援全体の更なる促進と今後のあり方を検討する。
- 上記の議論を踏まえ、本市において平成31年度中に策定する平成32年度を始期とする「子ども・若者に係る総合的な計画」に関する意見聴取を行う。

2 設置時期について

平成31年4月1日（予定）

3 その他

部会員については、プロジェクト会議に参画いただいている関係機関を中心に構成する予定であり、現在、事務局において調整を行っております。

部会員の決定については、本審議会の会長の決定を経て、改めて委員の皆様へ通知する予定をしております。

プロジェクト会議の新たな位置付けについて

京都市はぐくみ推進審議会

共通又は他の
部会に属さな
い事項を審議

①子どもと若者の未来をはぐくむ社会環境づくり部会

調査・審議内容：少子化をはじめとした子ども・若者を取り巻く環境への
対応及び情報発信について
子どもから若者までの「切れ目ない支援」のあり方について

【新規】親育ち促進部会

設置時期：平成31年4月1日（予定）

委員構成：現行のプロジェクト会議から引き続き参画いただく関係機
関から推薦いただいた方々で構成

調査・審議内容：「親育ち」に係る支援の方向性の議論
「ほっこり子育てひろば」をはじめとした、親育ちに係る
各種プログラムや、乳幼児とのふれ合い体験や体験型思春
期健康教育などの、次世代を担う青少年を対象としたプロ
グラムの取組状況の報告及び検証について

②親子いきいき保健部会（京都市母子保健計画検討のため）

調査・審議内容：安心して妊娠・出産できるまちづくりについて
保健（母子保健，思春期保健）に関する施策全般について

③幼保推進部会（子育て安心プラン等検討のため）

調査・審議内容：幼児教育・保育に係る専門的な内容について
「子ども・子育て支援事業計画（幼児教育・保育）」に
係る施策等について

④子どもの健全育成推進部会（京都市放課後子ども総合プラン検討のため）

調査・審議内容：児童館自由来館機能，学童クラブ，就学前の子育て支援
（つどいの広場等）について

⑤教育環境づくり部会

調査・審議内容：教育環境に関すること全般について

⑥青少年活動促進部会

調査・審議内容：青少年施策等に関すること全般について

⑦社会的困難を抱える青少年支援部会

調査・審議内容：不登校（小学生含む），ひきこもり，ニート等の社会的困難
を抱える青少年への切れ目ない専門的な支援について

⑧支援を必要とする子どものための部会

（京都市家庭的養護推進計画，障害児福祉計画検討のため）

調査・審議内容：支援を必要とする児童（虐待や障害）へ支援のあり方について
「家庭的養護推進計画」に係る施策等について

⑨ひとり親家庭支援部会（京都市ひとり親家庭自立促進計画検討のため）

調査・審議内容：ひとり親家庭に関する施策等について
「ひとり親家庭自立促進計画」に係る施策等について

子ども・若者の健全育成や活動促進等に係る事項について検討する部会

特別な支援が必要な子ども・若者に
係る事項について検討する部会